



みどり

グリーンヒル
だより
2014年
〈夏号〉

お問い合わせ：特別養護老人ホームグリーンヒル 047-484-6111 (代)

「グリーンヒルが 目指すもの」

常務理事 津川 康二

介護保険制度施行前の平成十一年、今から十五年前のことですが、翌年の介護保険制度開始をまえに、当時主任クラス(現部課長クラス)と新しい法律を読み返し、協議を積み重ね、一番悩んでいたことが「今後グリーンヒルはどうあるべきか?」だったと記憶しています。特別養護老人ホームの待機者とその時期にシヨートステイで登録いただいた方々の実数は四百名を超えていました。大変な数でした。単純に解釈すれば「ベットを増やす」ことだったかもしれせん。しかし職員の声の中心は「これからはグリーンヒルのサービスをもっと在宅で進めることもできますね」「在宅でグリーンヒルのサービスも期待されている方々も多い」という意見でした。ご存知のとおり「介護保険制度」の柱は在宅です。

しかし当時の私には：「施設中心で担ってきた福祉」が「グリーンヒルの最大なる武器」と考える「固い頭」が強く存在したものでした(笑)。あれから試行錯誤し、十五年勝田台に位置する地域包括支援センターでの在宅相談は、年間二千件を数え、グリーンヒルと八千代台二か所の居宅介護支援事業所(ケアマネージャー)は約二百二十件、同じくグリーンヒルとグリーンヒル八千代台での登録者数約百七十名(うちグリーンヒル福祉タクシー利用者四十名、グリーンヒルのデイサービスでは登録者七十名近く、その他八千代台の小規模多機能型居宅介護が定員二十五名、勝田台サテライト登録十二名、そして八千代台南テホーム登録十二名、更にシヨートステイのグリーンヒルとグリーンヒル八千代台の合計登録者七十名など)が当時の顧客数が当時の特養待機者数に匹敵する実績を担うことができる

ようになりました。そしてなによりもこの十五年「グリーンヒルが今後果たすべき道筋」を職員一人ひとりが示した結果と感じています。「施設から在宅へ」と多くの関係者は共感いただいたのかもしれませんが、実は「在宅サービスも、施設サービスも」形態の違いがあっても、「グリーンヒルが目指すべきもの」であったと実感しています。そして、その多くはご利用者とそのご家族、そしてこの地域に望まれる必要とされるサービスであり続けなければならぬと、日々学ぶものであります。

グリーンヒルが設立され早三十四年。昨年六月に亡くなられた故朝戸会長のもと、福祉・介護サービスを必要とされる方々の声に耳を傾け、歩んでまいりました。会長の墓前に「次は：」と問いかければ、会長は微笑みながら「若いんだから、がんばんなきゃ(笑)」と言いつつ、昭和三十年代から休まずに往診しつづけたことを言葉にせず語り続けるでしょう。

翠声耀語

「次も：」その答えは、みなさまの中に：この地域の中にあることを確信し、二百六十名の職員と汗をかいてまいります。暑い日々が続きます。皆様お身体にはご自愛の上、今後もよろしくお願いいたします。

し、どんな辛い事や悲しい事があっても、人間は生きていく限り、前を見て進まなければなりません。「生きていく。今、ここに」それ自身が「奇跡」であり「祭り」(特別なこと)ではないかと、腑に落ちました。だからこそ、言うまでもなく、「今」を大切にしなければならぬ。「今」自分出来る事、相手に出来る事、この積み重ねが生を彩っていくという当たり前の真実を、日々心に刻みながら少しでも進んでいきたいものです。そして、ご家族が最後の挨拶で紹介された、俵万智さんの短歌が心に残りました。



いのちとは
心が感じるものだから
いつでも会える
あなたに会える
目を閉じれば、貴女の笑顔にいつでも会える。
三十三年間の感謝を込めて。
(恵)

特別養護老人ホーム グリーンヒル

今年も暑い夏がやって参りました。皆様は、どのような夏をお過ごしでしょうか？

グリーンヒルでは、七月二十七日(日)に納涼会を開催しました。今回は、その模様を一部ですがご紹介させていただきます。



八千代市舞踊連盟 様



若獅子会 様

グリーンヒルの納涼会は

二部構成で、一部は虚弱者・経管者対象に室内で行い、八千代市舞踊連盟による華やかな踊り、若獅子会による迫力のある太鼓さばきに皆様目を奪われていました。そして、職員によるアト



3丁目職員



GH八千代台職員



ラクシオンに突入！まずは、三丁目職員による「新東京音頭」。息を切らしながらも、一生懸命踊ってくれました。そして、二丁目職員は「ゴールデンボンバーの「女々しくて」。そして、八千代台の職員によるアト

ラクシオン。こちらは「美空ひばり」さんの「愛燦々」の曲に合わせ、歌と踊りを披露しました。そして、オオトリを飾ったのは…一丁目職員による手話を含めた「上を向いて歩こう」で、一緒に踊る利用者様、そして職員も会場をさらに盛り上げ、終了となりました。



2丁目職員



1丁目職員



津川理事長挨拶



あ〜うまい！



夫婦二人で

二部は、昨年、開始直前に雨に降られ、施設内で行いました。今年も、昨年同様、直前まで天候に悩まされましたが、『今年こそは外で納涼会を！』という気持ち皆強く、その甲斐あつてか雨雲が去り、無事に外で行うことができました。津川理事長の挨拶から始まり、

まずは腹ごしらえ

一部同様、八千代市舞踊連盟の踊り、若獅子会による太鼓合わせ、ご利用者・職員も踊りの輪に入り「東京





あ~よいよい

できました。屋台では、焼きそば・焼き鳥・フランクフルト・かき氷等色々なメニューを提
供し、美味しく召し上がっている姿を沢山拝見することができ、とても良かったです。



昔を思い出すわね

音頭」「大東京音頭」「八木節」「ズンパ節」そして「八千代ふるさと音頭」「炭坑節」を踊り、とても楽しく過ごすことができました。



浴衣美人が2人



懐かしいわねえ



聞き入って、何かを感じていたのではないかと思います。暑い中、足をお運びいただき、ありがとうございました。

今年、納涼会終了時まで、雨も降ることなく、無事に終了でき、とても良かったです。職員食のカレーや屋台の準備等していただいたニッコトラストの皆さん、屋台を盛り上げて頂いたグリーンヒル家族会・阿蘇北部支会様、八千代市舞踊連盟様、若獅子会様、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

納涼会実行委員長 一戸 則夫



かりゆしドーイ様



今年の夏は暑いわね



中盤の休憩タイムでは、『かりゆしドーイ』様をお迎えして、沖縄民謡「ていんさぐぬ花」「安里屋ユンタ」等を三線で演奏をしていただきました。しっとりとした綺麗な音色で、その場は皆さん静かに



釣れるかしら？



子供みこし~！ワッショイ



色々な屋台が…楽しい♪



昔なつかしヨーヨー釣り

八月五日(火)、グリーンヒル八千代台のお祭りにグリーンヒルの利用者様二名が参加させてもらいました。以前八千代台に入所されていた小林様、「前と変わってないねえ」と顔見知りの職員と会えて、とても嬉しかったです。

保育園が併設されているので、子供達の声がとても賑やかで、「昔はみんな、ああだったよね…」と懐かしい思いと、和やかな雰囲気です。「心が綺麗になったね…」と言われていました。

施設内には、ヨーヨー釣りや子供御輿、そして色々な屋台があり、楽しい雰囲気味わうことができました。

「H八千代台のお祭りに参加してきました！」

特別養護老人ホームグリーンヒル

一丁目 スイカ割りを行いました！



皆さんの力で割れました♪



惜しい！かすったけど、割れないっ



美味しい！おかわり下さい



力がなくて・・・難しいっ

毎年恒例のスイカ割り、写真にはうまく載せられませんでした。皆さんエキサイティングされ、割れた瞬間は拍手の嵐、自分で割った気持ちになりました♪

来年はもっと上手に割りたいと思います！

(リーダー 五十嵐)

二丁目

葛西臨海水族館



魚がいっぱいいるねえ～



あんなところにペンギンがいるよ



皆で記念撮影「はい、ポーズ！」



美味しいよ！一口食べるかい？



これ、うまいな～

ました。また、行けるといいですね。

(リーダー 三橋)

六 月の下旬、葛西臨海水族館に外出行ってきました。

帰りの車中では「来てよかったあ」と喜ばれ、帰苑後も「いい所に行ってきた」と満面の笑みで話されていました。

三丁目

誕生会&外出



7/24、梅雨も明けて、フラワーミュージアムに外出企画！美味しい食事ときれいなお花に囲まれて楽しい1日を過ごしました！

(リーダー 仲野)



7/17、私の誕生日会は、同じユニットの利用者と職員さんにお祝いいただきました♪プレゼントは大好きな犬の人形です！



7/1、私のお誕生日会で、八千代台にあるケーキ屋さん担当職員さんと行きました♪来年もまた行きたいです！！

グリーンヒルデイサービスセンター

七月二十六日(土)、グリーンヒルデイサービス納涼会を行いました。その模様をご紹介します。今回は「みんなで楽しむまつりのわ」をテーマに掲げました。昼食は恒例の「手作り焼きそば」をはじめ、フライドポテト、焼き鳥、枝豆、中華ちまき、スイカ。焼きそばは美味しいと好評で、みなさんお腹いっぱいになってしまいました。



午前中は、ヨーヨー釣りといよこ釣り。皆さん慎重に釣っていました。午後からは、若西会様の踊り、舟越職員の太鼓に合わせて、浴衣に着替えた皆様が盆踊りを盛り上げてくれました。踊りの後のかき氷が美味しい！最高！



福島様(介護相談員)と川上様

た。来年も納涼会を楽しみましょうね。

(生活相談員 吉村 宣博)

お食事、踊りと笑顔が多く、みんなの気持ちと一緒にあったひと時でした。

若西会様(踊り)、舟越職員(太鼓)、福島様(介護相談員)、中島様(介護相談員)ありがとうございました。



とれたよ〜♪



やったね♪



つめた〜いっ



ヨーヨー釣れた〜(#^.^#)



うま〜い！！



高井様は浴衣が、小澤様はハッピーが似合ってますね



かき氷だいすき



一緒にパチリ

高齢者複合ケア施設 特別養護老人ホームグリーンヒル八千代台



新 緑眩しい五月から、異常寒暖の七月初の、皆様の「暮らし」の様子をご紹介します。

五月は、**母の日**イベント、八千代台西小学校運動会から

始まります。

例年、西小学校の子供たちのお手製招待状が届けられ、当日は運動会の様子を敬老席で見学します。子供たちの活躍に皆さん目を細め、歓声をあげられるのが印象的です。文化芸能行事では、市民会館で行われた民謡発表会を堪能いたしました。

また、施設内では年間計画に基づいた各種研



修・勉強会がスタート。消防本部での救命講習（AED講習）や水分補給・排泄



ケア、接遇研修など、各種研修を開催いたしました。

六月は梅雨の合間をぬって、京成バラ園や新川紫陽花観賞などの外出です。地域交流では、八千代台南保育園園児の訪問や千葉英和高校福祉交流会への参加など、世代間交流の月でした。

英和高校に行かれた九十歳の利用者は、自らの戦争体験を語り、普段なかなか聞くことのできない「戦争の現実」に、生徒さんも神秘的な面持ちで、耳を傾け



ていました。

施設の中では、父の日イベントや親族会、誕生会などをご家族様と一緒に楽しみました。施設内には、地域交流スペースや多目的ルームがございます。広く、皆様にご活用いただきたく、ご希望の際はお気軽にご相談ください。



七月は夏祭り。その前に・・・「八千代台にチーバくん現る」ということで、音楽クラブに出演の後、夏の風物詩スイカ割りに参加。下校途中の小学生と保護者の方へお声を掛け、チー



バクんと一緒に記念撮影。甘くて、美味しいスイカに皆で舌鼓。また別の日には、ボランティアさんによる「そば打ち」の実演。作るころから食べるところまで、美味しいお蕎麦を堪能いたしました。



週末は、八千代台東地域の夏祭り。住み慣れた地域のお祭りで、知人との再会をお手伝いさせて頂きました。炭坑節に自然と体が反応し、盆踊りの輪の中に入れて頂きました。夏祭り参加に際し、役員の方や家族会の方々のお力添えを賜りました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

今夏は、連日の酷暑続きではありますが、施設内の快適な環境と生活で、ご利用されている皆様の健康をサポートしてまいります。時節柄、熱中症や脱水症、食中毒などにも気をつけ、「私らしい夏」、そして「私らしい秋」が過ごせるよう、「ご支援して参りたいと思っております。」

(係長 玉井 庸弘)



南デイホーム

南 デイホームでは、今年もすくすく育った「コーヤ」のカーテンで涼をとりのながら、毎日九名のご利用者様がお過ごしです。夏野菜の収穫も順調で、ナス・ミニトマト・キュウリがお昼の食材にもお目見えしています。だから…ご利用者様は元気いっぱい！です。



音楽セラピー



懐かしい曲をきいて、歌詞や歌手、曲名を思い出しながら、歌います。また、その当時のご自分の姿を思い浮かべ、話に花が咲き、ステキな笑顔になります。トーンチャイムを初めて手にされ、その響きに聴き入っていました。

たなばた



折り紙や和紙を丁寧に折ったり切ったりして、「南・七夕飾り」の完成！もちろん、願い事も短冊に書きました！皆さんの思いは「健康で楽しい日々でありますように…」職員もご利用者様の笑顔から、たくさんパワーをいただいています！

村上緑地公園でゆり鑑賞

・上高野の近くの公園でユリの大群を見て感激！

車を降りると、



ユリの香りに包まれハイ、ポーズ！

ユリの香りがいっぱいに広がりがり、ワァ〜！と歓声があがりました。感激のあまり、ご利用者様から素敵な俳句が…

『空あおぎ

香りうるわし ゆりの花』

みどり様作

星乃珈琲へお出かけ



・南デイホームから歩いて五分程の所にオープンしたカフェ。送迎の途中、「行きたいわあ」との声が聞かれ、実現しました。本格コーヒーとスフレパンケーキにご満悦！

理学療法士によるリハビリ体操



・午前、午後と棒体操・タオル体操・歌体操等を交えながら、体を動かしています。理学療法士による個別マッサージやストレッチなどもご利用者様に好評です。(穴倉 富子)

たはまマスク作成中です！





千葉県指定有形文化財見学



高津の畑で、苗植え(右)・・・そして、収穫！！(左)



新川へお散歩♪



佐倉ふるさと広場へ散歩♪



これぞ、男の料理！

小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護は、在宅生活を継続するのに必要な入浴、排泄、食事等の介護、そして、その他の日常生活上のお世話として「通い、訪問、泊まり」の複合的なサービスの提供を行っております。規則正しい毎日の運動、日々に季節感や変化をもたらす行事、食事、活動（アクティビティ）、静かで適度に刺激のある馴染みの空間、生活環境、家族関係や対人交流、そして生活の質（QOL）の維持・向上を目指し、人間性や人権の尊重、地域住民に密着した生活の支援を行うことを目指し頑張っています。

主任 大竹 暁



谷津バラ園へ外出



新川へこいのぼり見学



餃子づくり



「ジェンガ」倒れる〜う！！



手作りおやつ



フラワーアレンジメント教室



千葉市ポートタワー展望台へ